

平成30年3月20日  
 東部農林振興センター 雲南事務所 農業普及部

標 題 飯南町初！女性の認定新規就農者が就農開始。

(ダイジェスト)

2月から飯南町初の女性認定新規就農者が就農を開始しました。研修先から承継する野菜苗を中心に飯南町推進品目であるトマトと義母が栽培しているスイートコーンなど複合経営を行います。販売など女性を中心とした活動にも意欲的に取り組む予定です。地域からの期待も大きく、関係機関も技術や経営の支援を精力的に行っていきます。

飯南町で初の女性認定新規就農者が2月から就農を開始しました。就農者T氏は山口県から飯南町内に嫁いできて、町内農業法人で事務を中心に雇用されていましたが、もう少し現場での農作業を行いたいという思いを抱いていました。

研修先であるK氏は高齢化し、直売所で人気商品の野菜苗栽培の後継者を探していたところ、親類でもあったT氏に話がありました。2年間の研修ではパズルのように複雑な多品種野菜苗の管理についてのスケジュール管理を、野菜苗終了後は夏秋トマト、たまねぎ苗の生産を教わりました。

野菜苗栽培は飯南町でも他の品目に先駆けハウスでの作業開始となるため、就農開始が2月からとなりましたが、今年は大雪の影響で2月下旬まではほぼ雪かきの毎日でした。その影響も含め、野菜苗播種のスケジュールは少し後にずれ込みましたが、現在はほぼ計画どおり順調に作業をこなしています。3月14日には研修先師匠も交え就農後1か月検討会を開催しましたが、特に大きな問題はありませんでした。

T氏は農業者であり3児の母という別な顔も持ちます。将来は農業場面で女性としての問題や子育て支援など、地域でグループ活動を行うことを希望し、少しずつ活動も始めています。今後飯南町で女性の新規就農希望者、夫婦での就農希望者といった方の力になって農業女子で地域を盛り上げたいとのこと。飯南町就農支援チームでは今後も地域の担い手として農業生産の支援に限らず、女性の円滑な就農受入を目指し農業女子活動も支援を行う予定です。



暖かくなり精力的に野菜苗作業に取り組んでいます